

アルプス

第124号
2026年4月発行
発行所 長野学習センター
発行責任者 松本 康

新任所長からの挨拶	1
退任所長からの挨拶	2
新任客員教員からの挨拶	3
退任客員教員からの挨拶	4
ご卒業おめでとうございます	5
卒業生からのメッセージ	6
公開講演会	8
卒業証書・学位記授与式(2025年第1学期)	9
入学者の集い(2025年度第2学期)	9
「同窓会長野」より	10
2026年度第1学期面接授業の予定	11
学習相談(教員・職員紹介)	12
今後の主なスケジュール	12
Web通信指導の利用について	13
単位認定試験について	13
各種証明書の発行について	15
大学附属図書館の図書の取り扱いについて	15
システムWAKABAのパスワードの変更について	16
長野学習センターの利用について	16

新任所長からの挨拶 「就任のご挨拶」



長野学習センター所長 松本 康

このたび、大塚勉先生の後任として長野学習センター所長を拝命いたしました、松本康(まつもとやすし)と申します。

令和6年度まで信州大学教育学部にて、教員養成の教育と研究に携わって来ました。専門は教科教育学(社会科教育)です。小学校・中学校・高校の「社会科」(高校は「地理歴史」「公民」)について、何をどのように教えるかをテーマとする分野です。

社会科という教科の本質を一言で言うと、市民としての資質を育てることに尽きます。民主主義社会は一人一人の成熟した市民によって支えられるからです。日本の社会科は1947年(昭和22年)に生まれました。戦後教育の中核として、教え込みの教育を否定し、事実と経験に基づき、自分の目で見て自分の頭で考える、自主的で自律的な人間を育てることを目指す新しい教科だったのです。今の教育では当たり前になっているグループ活動や話し合い活動も、この頃から社会科を通じて一般に普及してゆきました。

日本の社会科が始まってから79年。ゆっくりではありましたが、日本人の市民としての資質は大きく変わってきました。それは放送大学を支えて下さっている学生の皆さんの、自ら学ぶ姿勢、学び続け

ようとする姿勢にもかかわっています。

今まで私は社会科だけではなく、生活科、総合的学習など、多くの授業を全国各地の学校で見してきました。忘れられない授業は多くあります。この仕事をお引き受けすることになった時、昨年見た小学校の授業の、ある子どものことを思い出しました。

それは4年生の総合的学習で、校舎の中庭にある古い庭園の再生をテーマとする単元でした。事前の授業の記録を読むと、その子(Aさん)は授業の流れを左右する重要な発言を時々するのですが、周りの子どもと関わる発言が少ないように見えました。なぜなのかと思いながら公開授業の前日、算数の授業を参観させていただくと、Aさんはある計算問題で解き方を間違えていました。他の子どもは周りの子どもたちに教わりながら、さっさと自分の間違いを修正して「正解」にたどり着いていました。でもAさんは周りに尋ねることなく、その時間が終わるまで、一人でじっと考え込んでいたのです。

Aさんが考え込んでいる姿を見て、「ああ、この子はわからなさに耐えることができる人なのだ」と気づきました。わからなくてもすぐに人に教わろうとせず、まず自分で考えてみようとする。自分が納得できるということを大切にする。それは孤独で苦しいけれども、そうやって自分でわかることの喜びを知っている人なのだ。

放送大学の講座で学ぶ時間の多くは、人とかかわらない孤独が伴うことでしょう。「学びて思はざれば即ち罔(くら)し。思ひて学ばざれば即ち殆(あやう)し。」(論語)と昔の人が言うように、人に教わることと自分で考えることの間にはバランスが必要です。それでも、まず自ら学び、自ら考えようとする学生の皆さんを、私たちは全力でサポートしたいと思います。皆さんそれぞれが求める価値を、放送大学の学びの中から掴み取ることができるよう祈っています。

退任所長からの挨拶 「退任のご挨拶」



大塚 勉

この令和8年3月末をもちまして放送大学長野学習センター所長を退任いたしました。4年間の任期中、皆様の温かいご支援に支えられて、慣れない業務に携わってまいりました。力不足の所長を支えていただいた皆様に、まずは深くお礼申し上げます。次第です。

就任した時は、新型コロナウイルス感染症が猛威をふるう中で耐え忍んでいた頃に当たります。多くの学生が訪れていた学習センターから人影が激減しました。それでも非対面の授業が実現していた放送大学では、皆さんがそれぞれの環境で学びを継続することができていることに、通信制の放送大学の強みを感じました。

その間、前向きに学習に取り組む学生さんの姿を見て、常に瞠目の思いでした。以前から、長野学習センターの面接授業の講師や客員教員を担当させていただいており、放送大学の存在意義を強く感じておりました。非力ながら、それまでと異なる運営という形で放送大学に関わることができてうれしく思っております。

これまで地質学を専門分野として研究してきました。とくに最近では、信州を中心とした地域の活断層と関連災害に関わっています。長野学習センターに所属する学生さん、さらに信州に遠隔地から訪れる受講者、さらに同窓会の皆様向けに、面接授業や公開講演会などで身近な題材の話を書いていただく機会を得ることができて幸運でした。

長野学習センターには、38年前に地元の熱い思いが実って、全国でも早い段階に開所に至った歴史があります。この学習センターは地元自治体(諏訪市)の施設を使用させていただいています。これも

当時から連綿と続いてきた地元との関係があって実現していることを再確認したいと思います。

いま、全国50ヶ所にある学習センターの在り方が変わりつつあります。

コロナ禍の下で、学習センターで行われていた単位認定試験が非対面式になりました。それを契機として、単位認定試験の自宅受験が定着してきています。また、時代の流れに合わせて、閉所2日制が導入されました。これもコロナ禍を経て、自宅にあってさまざまな手続きなどが可能であることが確かめられた結果です。

さらに、全国的には学習センターの機能も、一部ではオンラインで学習センターの授業を配信するライブウェブ授業に特化するなど、強化される例が出てきています。何よりも、多くの方に入学していただくために、各学習センターが実情に合わせて努力することも求められています。この先、学習センターには、学生さんの学びの場を整える目的で、いろいろな変革が求められてゆくことと思います。

放送大学は、「教養学部」という学部名に代表されるように、さまざまな分野にわたって学べるのが大きな特徴です。初めて大学で学ぶ方には、眼前に知識と学びの森が広がっているという感銘を与えることもあるでしょう。すでに大学での学びを経験された方にも、新たな知の世界に触れて変化する自分を感じることもなるでしょう。知識の引き出しは人の心を豊かにし、学びの結果、過去とは異なる自分に気がついた時に喜びを感じるようになるでしょう。

退任にあたり、これからも、皆様がいっそうの向学心を持ってお過ごしいただくことを祈念して止みません。

新任客員教員からの挨拶 「AI時代の人文学」

放送大学客員教員 護山 真也

令和8年度より客員教員を務めます護山真也です。現在、信州大学で比較哲学・仏教哲学を教えています。長野学習センターでは、2015年から毎年、インド哲学・仏教に関する面接授業を担当してきました。授業では、さまざまなバックグラウンドをもつ学生の皆さんと出会い、鋭い質問や率直な意見に触れるなかで、私自身も多くのことを学びました。今後、客員教員として皆様とご一緒し、ともに学ぶ時間を過ごせることを楽しみにしております。よろしく願いいたします。

私の専門は仏教学という学問ですが、その課題は、複数の言語を通して仏教の古典テキストを読み解くことにあります。サンスクリット語の写本や、チベット語・漢文の翻訳、さらに英語などの研究書を読み比べながら、千年以上前の仏教哲学者たちの思想を解明するのです。私自身、もともと語学が得意だったわけではありませんが、仏教学を学ぶなかで自然と複数の言語に向き合うようになりました。その経験を通して、言葉や文化の違いを越えて考えることの大切さ、そして「人文学」の面白さを改めて実感しています。

近年、AI技術の急速な発展によって、人文学の学びのあり方も大きく変わりつつあります。かつては重い辞書を引ながら行っていた翻訳も、今ではオンライン辞書やAIの助けによって、比較的容易に「正解」にたどり着けるようになりました。しかし、そういう時代だからこそ、私たちは、人間を通した学びの価値を見直さなければなりません。私が学生によく伝えているのは、「間違ふこと」の大切さです。人間は多くの誤りを犯しますし、教師であっても常に正解を示せるわけではありません。しかし、その間違いや誤読のなかにこそ、創造的なテキストの読み方や、新たな哲学のアイデアが眠っています。皆さんとも議論を重ね、間違い合い、正し合いながら、人間らしい学びを深めていければと考えています。

退任客員教員からの挨拶

「新型コロナウイルス感染症とAI」

柳町 晴美

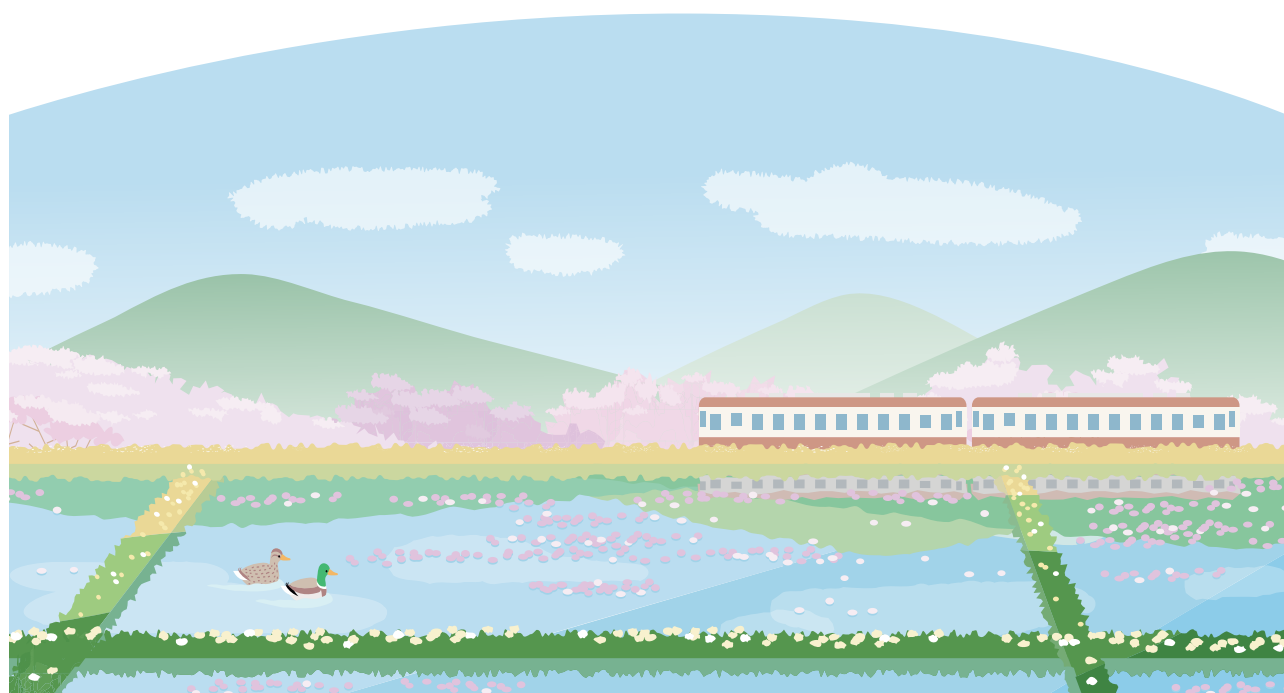
放送大学では2021年度から5年間客員教授として年2回の講義などを担当しました。この間、印象深かったことが2つあります。

1つ目は新型コロナウイルス感染症の流行です。長野県でも2020年4月16日から5月14日まで緊急事態宣言が発令され、2020年度などは面接授業が中止になりました。その後は受講生を長野県の方に限定して開講したり、期末試験を自宅からネット経由で実施するようになるなど、以前とは様変わりした感があります。20世紀初頭のスペイン風邪以来のパンデミックが21世紀に発生し、各方面で対応に苦慮しました。特に学生は自宅で勉強することを余儀なくされました。放送大学で学ぶ皆様も当たり前前にできた事が制限され、不自由を感じたのではないのでしょうか。最近では元に戻った事も多くなりましたが、世の中では在宅勤務が増えるなど様々な分野で効率化が図られるようになり、新型コロナウイルス感染症の流行により、社会の変革が一気に進行したとも言えます。

2つ目はAIの利用拡大です。2022年11月にChatGPTがリリースされて、3年余りで多くの分野でAIが使われるようになり、今ではもうAIなしの社会は考えられない状況になりました。わずか3年前、「教員向けChatGPT講座」¹⁾というイベント資料などで、教育現場でのAIとの付き合い方を多くの教師(私も)が考えるようになりました。

現在、企業はいかにAIを有効に活用できるかに今後の命運がかかっていると言っても過言ではなくなりつつあります。当然ながら大学もAIを活用して教育・研究効率を高めることが求められます。しかし、その利用を巡ってはいろいろな懸念があります。学生はAIを使ってすでにレポートなどを効率的に執筆しているようです。かつては非常に時間をかけて作業したことがAIに聞けばあっという間にできるようになった今、放送大学で学ぶ皆様も、AIを活用できる状況下で、何をどのように学ぶべきか真剣に考えながら有意義な大学生活を送ってください。

1) <https://edulab.t.u-tokyo.ac.jp/2023-05-13-report-event-chatgpt-course/>





ご卒業おめでとうございます

2025年度2学期、全国で学位授与者は学部3,711名、大学院修士課程7名、大学院博士後期課程191名併せて3,909名の方がいらっしゃいます。長野学習センターからは学部39名の計39名の卒業生等を送り出すことができました。

長野学習センター所属の卒業生等は下記の皆さんです。皆様のこれまでのご努力に敬意を表し、心からお慶び申し上げます。

2025年度2学期 教養学部をご卒業された39名の方々の内訳は、下記の通りです。

(コース名)			
(生活と福祉) ……	9名	(人間と文化) ……	2名
(心理と教育) ……	16名	(情報) ……	3名
(社会と産業) ……	6名	(自然と環境) ……	3名

長野学習センター所長表彰

2025年度2学期の卒業生のうち、所長表彰「長野学習センター所長表彰」に該当された方は、次の3名の方々でした。おめでとうございます。

学生の皆様も、是非所長表彰を目指して頑張ってくださいと思います。

根橋 義太郎 長野学習センター名誉学生表彰

久保田 修治 //

丸田 文生 長野学習センター生涯学習奨励表彰



卒業生からのメッセージ

放送大学で生涯学習

(敬称略)

コース 心理と教育コース

根橋 義太郎

今回で6コース目の卒業となり、「名誉学生」の称号をいただくことができました。49歳で入学してから27年間という長い年数がかかりましたが、周りには自分より年長の方や先輩の方がいっぱいおられること、それに皆さんよく勉強されていることに大いに励まされて、続けることができたと思っています。御指導いただいた先生方、一緒に学んだ学生の皆さんに感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。

「放送大学で生涯学習」のつもりで学んできましたので、今後は、修士選科生として自分の趣味である歴史や文学、音楽に関連する人文学の分野を中心に頑張ることにしました。また、昨年から大学公認サークルである「サークルしなの」の仲間にも入れていただきましたので、その活動も楽しんでいきたいと思えます。

繋がる優しさ

(敬称略)

コース 心理と教育コース

久保田 修治

14年間6コースを制覇した現在 意義ある時を過ごさせていただき 達成感に浸っております と同時に空虚な気持もあり複雑な心境です 試験問題を見るとワクワクする感動を覚えたことや面接授業で各地を訪れたことなど懐かしく思い出します

団塊世代の殿を務めてきましたが 私もいよいよ人生の最終章に突入しました 放送大学で学んだ数々を活かして 賢い老人力を培い心豊かな日々を送りたいと考えております

「何事もいっしょうけんめい」地味に謙虚にささやかに そして何よりも『繋がる優しさ』を心に 次のワクワクを求める終わりの見えない旅立ちです

お世話になった皆様に心より感謝し お礼を申し上げます ありがとうございました

生涯、学習、つづく

(敬称略)

コース 自然と環境コース

丸田 文生

始まりは20年前、会社研修の一環で、法律・経営関係科目を学んだこと。その後、全科生として再入学し、会社定年と同時に「心理と教育」を卒業したのが1つ目。そして、今回、諸事情により休学を繰り返しながら、4つ目となる「自然と環境」の卒業を無事迎えることができました。

面接授業とりわけ実習は楽しみの一つです。今回、「鹿児島湾洋上実習」(鹿児島大学水産学部の練習船での合宿)に参加し、他県の方々と交流する機会を得られたのは思い出深く貴重な経験となりました。

最初の卒業以来10年余り小学校で学習ボランティアを続けていますが、今や小学生がタブレットを活用しており、プレゼン・アプリを利用して発表する時代です。

こちらも、うかうかしてられません。

生涯、学習、つづきます。

学術的な心理学を、体系的に学ぶ

(敬称略)

コース 心理と教育コース

西村 純一

民間のセミナーなどで長年コーチングやカウンセリング、心理学(と称するもの)を学んできましたが、その探求の先で「学術的な心理学を体系的に学んでみたい」と思うようになり、放送大学への入学を決めました。

認定心理士や公認心理師の要件に即したカリキュラムのおかげで、当初の目的であった体系的な学習を完遂できました。さらには、認定心理士の資格取得という形で、学習の客観的な到達点を確認できたことも大きな収穫です。

会社経営の傍ら卒業まで学習を継続できたのは、自分のペースで、自宅で学べる放送大学の学習制度があったからこそだと感じています(学習センターが近くにあればもっとよかった!)

最終年には、社会・集団・家族心理学をご担当されている森先生のゼミで卒業研究に邁進し、ようやく心理学の徒として初歩の段階に立てた気がしております。こうして修めた学問体系を、今後の活動に存分に活かしていく所存です。

放送大学は学びの宝箱

(敬称略)

コース 社会と産業コース

長島 裕史

「学ぶことは知識を増やし考える視点や視野を広げることにつながる」

まさに放送大学は、私にとって考える視点や視野を広げてくれた学び舎でありました。

放送大学には、学びたいや知りたいと思える科目がたくさんあります。例えば、がんについて、リハビリテーションについて、幼児教育について、思春期と青年期の心理について等。

自分が興味のある科目や専門分野の科目を学ぶことにより、物事への向き合い方や視点や視野が変わります。知らないことを知ることは生きていく上で必要な事に繋がります。

また、狭い視野や視点を広い視野や視点であらゆる角度から考えることができます。

まさに、放送大学は学びの宝箱です。これから放送大学で学ばれる方は、学ぶこと知ることの素晴らしさを感じてほしいです。

放送大学とは

(敬称略)

コース 心理と教育コース

檀ノ原 美月

自分は元々心理学等の精神分野に興味があり通信大学で心理学を学べる放送大学に入学しました。自分自身単に学問として心理学を学びたかったというより、自分の人生に活かしたいという気持ちがあったため、さまざまな学びをとっても興味深く楽しくやることができました。

学習センターに通うには遠い地域に住んでいるため、たまたまコロナ過によりテストがオンラインでできるようになり、全て自宅で学びが完了するのが時間を自由に活用しやすくありがたかったです。

通信大学で学ぶこと自体はもう一度経験することがあるかわかりませんが、この経験を活かして今後も色々なことを積極的に学んでいけたらと思います。

公開講演会

『信州の生活の場は活断層が作った』

2025年9月13日(土) 13:30~15:00 放送大学長野学習センター所長 大塚 勉



冒頭所長紹介



長野県(信州)の活断層

『インクルーシブ教育』って何だろう？

2026年2月28日(土) 13:30~15:30 信州大学特任教授 庄司 和史



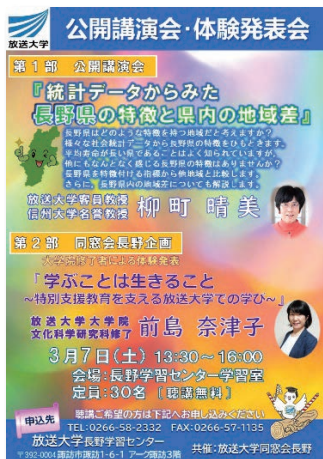
ポスター



庄司先生講演風景

『統計データからみた長野県の特徴と県内の地域差』

2026年3月7日(土) 13:30~16:00 放送大学客員教授 柳町 晴美



ポスター



柳町先生講演風景

卒業証書・学位記授与式 (2025年度第1学期)
放送大学長野学習センター (10.11開催)



卒業証書・学位記授与式出席者集合写真

入学者の集い (2025年度第2学期)
放送大学長野学習センター (10.11開催)



大塚所長挨拶

長野学習センターにおいて、10月11日(土)に「2025年度第2学期入学者の集い」が開催されました。

長野学習センターの2学期の新入学者数は、教養学部(全科履修生・選科履修生・科目履修生・特別聴講生)合わせて196名、大学院修士(選科履修生・科目履修生・特別聴講生)合わせて23名です。

在学生の皆様へ

放送大学同窓会長野
会長 杉田 昌之

新学期を迎え、学生の皆様はそれぞれの目標に向かって日々努力されていることと思います。また、この度入学された皆様、入学おめでとうございます。同窓会員一同心よりお祝い申し上げます。放送大学同窓会長野は、1996年(平成八年)設立、「生涯学習の理想の実現を目指し、会員相互の親睦と会員の隆盛発展を図るとともに、放送大学に協力し母校の隆盛発展を図ること」を目的として活動しています。当会の活動は、野外研修会、学習センターと共催の「公開講演会、体験発表会」、入学生学習相談会、会報の発行などがあります。今回は、野外研修会と体験発表会について紹介します。

★★

◎2025年11月8日(土) 野外研修会を実施しました。

学習センター所長大塚先生の案内で「歩いて巡る諏訪地域の地形と地質(諏訪市の糸魚川・静岡構造線を歩く)」をテーマに諏訪市(学習センター周辺)に存在する活断層、断層崖等を観察しました。(観察は下記地点です。)

湯の脇→茶臼山城跡→手長神社→精進湯跡→八剣神社

今回の研修会で、諏訪地区には多くの断層・断層崖等があることが解りました。



◎2026年3月7日(土)

長野学習センターと共催で公開講演会・体験発表会を開催しました。

体験発表は、大学院を修了された前島奈津子さんに発表いただきました。

発表テーマ:『学ぶことは生きること ～特別支援教育を支える放送大学での学び～』



前島さんは諏訪市の養護学校に勤務しています。

発表では自分がかかわる特別支援教育について話され、放送大学への入学の動機、修士論文のテーマを決定するまでの選択の苦悩、最終的には自分がやりたいテーマを推し進めることとして、テーマを決定したことを大学での素晴らしい体験談を交えて発表していただきました。

★★

同窓会では放送大学オリジナルバッジを取り扱っています。

入学・卒業記念にどうぞ



オリジナルバッジ・まなびーピンバッジ

(2個セット:1,000円)

申し込みは 杉田まで(携帯:080-5694-4898)

卒業されましたら、同窓会にご入会下さい。

2026年(令和8年)度 第1学期面接授業日程表及び追加登録締切日

学期	科目区分	ナンバリング	科目コード	クラス	科目名	講師		定員	開講日	追加登録締切日	開講場所
第1学期	専門科目：生活と福祉	320	2684381	K	健康生成論とストレス対処力	戸ヶ里泰典	放送大学教授	30	4/18・19		学習室
	専門科目：心理と教育	320	2679183	K	心理学実験1	藤川真美乃	慶応義塾大学研究員 信州大学社会人講座講師	24	4/18・19		講義室
	導入科目：心理と教育	220	2684594	K	聞こえの困難の理解と支援	庄司 和史	放送大学長野学習センター客員教授・ 信州大学特任教授	30	4/25・26		学習室
	導入科目：人間と文化	220	2684608	K	江戸時代の文化と文学を学ぶ	鈴木 球子	信州大学准教授	24	4/25・26		講義室
	専門科目：生活と福祉	320	2684667	K	高度先進医療-臨床検査を学ぶ-	木村 文一 松田 和之	信州大学講師 信州大学教授	42	5/16・17	5月9日	学習室
	導入科目：自然と環境	220	2684632	K	ソサエティ1.0 狩猟採集社会学	金沢謙太郎	信州大学教授	24	5/16・17	5月9日	講義室
	専門科目：心理と教育	320	2679221	K	心理学実験2	田口 多恵	静岡福祉大学准教授	24	5/23・24	5月16日	学習室
	専門科目：社会と産業	320	2684675	K	ワインの科学	岸本 宗和	山梨大学准教授	20	5/30・31	5月23日	学習室
	専門科目：社会と産業	320	2679639	K	日本外交を学ぶ4	白鳥潤一郎	放送大学准教授	24	5/30・31	5月23日	講義室
	導入科目：人間と文化	220	2684616	K	信州を知ろう	小山 茂喜	信州大学特任教授	42	6/6・7	5月30日	学習室
	専門科目：心理と教育	320	2679264	K	心理検査法基礎実習	佐藤 修哉	新潟青陵大学准教授	24	6/13・14	6月6日	講義室
	導入科目：自然と環境	220	2684640	K	信州の地質と災害	大塚 勉	信州大学特任教授	42	6/20・21	6月13日	学習室
	導入科目：人間と文化	220	2684624	K	視覚の哲学	本郷 朝香	立教大学非常勤講師	24	6/27・28	6月20日	学習室
	導入科目：自然と環境	210	2684659	K	ベーシック化学	勝木 明夫	放送大学長野学習センター客員教授・ 信州大学教授	20	6/27・28	6月20日	講義室
導入科目：生活と福祉	210	2684586	K	人生におけるレジャーの重要性	古屋 顕一	放送大学長野学習センター客員教授・ 信州大学特任教授	42	7/4・5	6月27日	学習室	
専門科目：心理と教育	320	2680734	K	社会的養護と学校教育	村松 健司	放送大学教授	24	7/4・5	6月27日	講義室	

(注意事項)

- 2026年度第1学期から、『長野学習センター開講の面接授業受講者の方へ事前の案内』は送付しませんので、面接授業時間割表(シラバス)で、開催日時、開催場所、授業内容、受講前の準備学習等、受講生が当日用意するもの、教科書等を必ずご確認ください。
- 面接授業の追加登録は、支払い場所・支払い方法にかかわらず、1科目につき200円の事務手数料が必要です。(事務手数料は返金できません。)
- 今学期の開講科目は、すべて「放送大学長野学習センター 諏訪市諏訪1-6-1(アーク諏訪3階)」が開講場所になります。教室については、講義内容・人数等により「学習室」・「講義室」の科目を入れ替える場合がございます。入り口の案内板等を確認し、入室してください。
- 建物への入館は9:00から、教室への入室は9:30からになります。
- 長野学習センターには専用の駐車場がありません。車で来所される方は、各自で近隣の有料駐車場をご利用ください。

《参考》

市営駅前駐車場：3時間まで無料。以後1時間まで180円、1時間を超えて30分増すごとに90円加算。詳細は諏訪市市営駅前駐車場のホームページをご覧ください。

アーク諏訪駐車場：1時間まで無料(3階すわっちゃオ受付の無料登録機を通す必要があります。)以後30分ごとに150円加算。

学習相談について（教員・職員紹介）

長野学習センターでは、所長のほか4名の客員教員により、随時学習相談を行っています。

学習方法、修学上の疑問、卒業研究についての相談など、お気軽にご相談ください。先生方の在席の予定は、毎月放送大学長野学習センター・ホームページや掲示板でお知らせします。学習相談ご希望の方は在席日時をご確認のうえ必ず事務室へ事前にご連絡ください。

また、各種手続き等で、下記事務職員が対応いたしますので、よろしくお願いいたします。

	氏名	専門分野	相談日	現職
センター所長	松本 康	社会科教育	水～土曜日	信州大学名誉教授
客員教員	勝木 明夫	物理化学	月3回、土曜日	信州大学教授
客員教員	古屋 顯一	スポーツ科学	月3回、水曜日	信州大学特任教授
客員教員	庄司 和史	教育学	月3回、木曜日	信州大学特任教授
客員教員	護山 真也	仏教学	月3回、金曜日	信州大学教授

事務長 後藤 事務職員 細井、小林、東條、松木、池上、宮坂

今後の主なスケジュール

日程等	行事等
4月 4日(土)	入学者のつどい
4月 17日(金)	面接授業空席状況発表・追加登録開始（詳細は、面接授業時間割表参照）
4月 27日(月)～ 5月 6日(水)	閉所（祝日及び臨時閉所含む）
5月 7日(木) 10:00～ 5月 27日(水) 17:00	2026年度第1学期通信指導提出受付（Web）
5月 13日(水)～ 5月 27日(水)	2026年度第1学期通信指導提出受付（郵送：期間内必着）
7月 14日(火) 9:00～ 7月 18日(土) 17:00	2026年度 単位認定試験Web受験科目（記述・併用式科目）
7月 14日(火) 9:00～ 7月 22日(水) 17:00	2026年度 単位認定試験Web受験科目（択一式科目）
7月 14日(火)～ 7月 18日(土)	2026年度 単位認定試験郵送受験科目（郵送：期間内必着）
7月 25日(土)～ 7月 27日(月)	閉所（臨時閉所含む）
8月 9日(日)～ 8月 17日(月)	閉所（祝日及び臨時閉所含む）
8月 15日(土) 9:00～ 8月 31日(月) 24:00	2026年度第2学期科目登録申請期間（システムWAKABA）
8月 15日(土)～ 8月 30日(日)	2026年度第2学期科目登録申請期間（郵送：私書箱必着）
9月 5日(土)～ 9月 7日(月)	閉所（臨時閉所含む）
9月 20日(日)～ 9月 23日(水)	閉所（祝日を含む）

※日程等の詳細は長野学習センターHP（学習カレンダー・利用の手引）をご覧ください。

なお、変更となる場合があるので、HP等で最新の情報を確認してください。

* 学位授与制度を利用して「学士」取得を目指す方へ *

学位授与制度は、短期大学・高等専門学校を卒業された方など、所定の「基礎資格を有する方」が、放送大学などで一定の学修を積み上げた場合、大学評価・学位授与機構の行う審査に合格することによって「学士」の学位取得ができる制度です。申請時期は4月期・10月期の年2回です。

61の「専攻の区分」に応じた“28分野の学士”があり、合格者には、「学士（専攻分野の名称）」が授与されます。

●学位授与制度に関するお問合せ先は、下記のとおりです。

独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構 管理部学位審査課

〒187-8587 東京都小平市学園西町1-29-1 ☎042-307-1550 ホームページ <https://www.niad.ac.jp/>

* Web通信指導の利用について *

一部の科目（郵送提出科目）を除き、原則Web通信指導での提出となります。（学部学生生活の栞（電子版）及び大学院学生生活の栞（電子版）参照）。『Web通信指導』は、インターネット上で通信指導問題の提出・解説の閲覧ができます。通信指導の添削結果により、単位認定試験の受験資格が得られます。

Web通信指導による提出が困難な場合で、単位認定試験の受験場所を学習センター受験にしている場合に限り、4月下旬から5月上旬に問題冊子が送付され、郵送による提出となります。Web通信指導による提出が困難な場合で、単位認定試験の受験場所を自宅受験としている場合、学部学生生活の栞（電子版）及び大学院学生生活の栞（電子版）を参照して、期日までに必要な手続きを取ってください。

大学院に在学中で放送授業科目を履修されている方は、指定期間内に必ずWebカメラ確認テストを受験してください。（現在自宅受験者も実施されていないと学習センター受験になる可能性があります。）

* 単位認定試験について *

単位認定試験は、Web受験方式（一部科目[※]については郵送受験方式）で以下のとおり実施となります。

A) 実施方法（試験期間中ならいつでもご自宅で受験できます）

Web 受験方式

- ・自宅等から、インターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。
- ・1科目50分の制限時間があります。（一時停止不可、1回のみ受験可能）
- ・科目ごとに「択一式」「記述式」「（択一式と記述式の）併用式」のいずれかの形式で出題されます。
- ・択一式問題・**選択肢をクリック**することで解答します。
- ・記述式問題・**解答記入欄に文字を入力**することで解答します。

郵送受験方式（下記4科目のみ）

※「行政学講説（24）」（記述式）、「正多面体と素数（21）」（記述式）、「日本美術史の近代とその外部（18）」（記述式）、「量子化学（19）」（併用式）の4科目は、郵送試験で実施します。

- ・7月上旬ごろ大学本部から送られる**問題用紙・解答用紙・提出用封筒**を用いて、**郵送**で提出します。
- ・**試験時間の制限は行いません**。提出期間内に解答を作成し、提出してください。

B) 試験日程 (受験科目の方式によりメ切日時が異なりますので注意してください。)

Web受験科目 記述・併用式 (試験期間) : 2026年7月14日 (火) 9:00~7月18日 (土) 17:00

Web受験科目 択一式 (試験期間) : 2026年7月14日 (火) 9:00~7月22日 (水) 17:00

郵送受験科目 (試験期間) : 2026年7月14日 (火) ~7月18日 (土) 《必着》

C) Web単位認定試験体験版について

実際の試験の際にスムーズに操作できるよう、受験に使用する端末から、2026年第1学期単位認定試験期間前までに必ず体験版の操作を行ってください。

D) 自宅等でのWeb受験が困難な場合

Web受験科目について、自宅等にWeb受験できる環境がない、またはパソコン等の操作が困難等の事情により自宅等でのWeb受験が困難な場合は、下記①をご覧ください、申請してください。

ただし、Web受験科目を学習センター等で受験する場合、以下をご理解いただいた上で申請してください。

また、大学院科目の履修者は、単位認定試験においてWebカメラが必要となります。(カメラが無い又はカメラテスト未実施の方は、学習センター受験となります。(経過措置ありの者は除く。))

◆**学習センター等で受験する場合、「授業科目案内」に記載の試験日・時限に受験する必要があります。**
(ただし、学習センターが試験日時を調整することがありますのでご了承ください。)

◆**学習センターで行う操作体験会に、原則としてご参加ください。**

◆**「郵送受験方式」の科目については、パソコン等は使用しないため、学習センターでの単位認定試験は実施しません。**

①学習センター受験申請

上記のことを踏まえ、学習センター等での受験を希望する方は、必ず下記申請様式にご記入の上、申請期間内に郵送により申請してください。

なお、2026年度第1学期新規入学生の内、出願時に単位認定受験場で「1.全て自宅受験」以外を選択された方及び2025年度第2学期に学習センター受験された方は、特に申請の必要はありません。

申請様式 **単位認定試験受験場所変更願** (2026年度学生生活の葉(電子版)巻末様式に掲載)

申請期間 2026年4月1日 (水) ~2026年5月27日 (水) 《必着》

申請宛先 〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11 放送大学 学務部学生課 単位認定試験係 行

②Web単位認定試験の操作体験会について (事前申込み制)

学習センターで受験する場合、パソコン操作が不慣れな方は、必ず操作体験会に参加してください。

また、自宅受験の方でも体験版を実施して操作が不安な方は、操作体験会に参加してください。

開催場所	開催日	定員
長野学習センター (諏訪市)	7/2 (木) 10:30~11:30 (予約制)	5名
//	7/2 (木) 14:30~15:30 (予約制)	5名
//	7/3 (金) 10:30~11:30 (予約制)	5名

※事前に電話で申し込んでください。

※先着順です。定員に達した場合は別に調整します。

* 各種証明書の発行について *

各種証明書の発行については、学習センターで行っています。証明書が必要な方は、『学生生活の栞(電子版)』教養学部(103P～105P)・大学院(103P～105P)の当該ページを参照し手続きしてください。
放送大学での手数料等の支払いは、2026年度から原則としてキャッシュレスとなります。
(<https://www.ouj.ac.jp/news/2025/information/9-2.html>)

支払い決済が終了しないと発行等の手続きができませんので、速やかにお支払いください。

1. 発行手続き

成績・単位修得証明書や教員免許状申請用証明書(学力に関する証明書)が必要な場合は「諸証明書交付願」に所要事項を記入し学習センターの窓口または郵送にて申請してください。

- 発行手数料は1通200円です。(原則キャッシュレス支払、切手不可。)
- 諸証明書交付願は「学生生活の栞(電子版)」の巻末に様式があります。また、放送大学ホームページからダウンロードすることもできます。

【郵送で申請する場合】下記2点を同封してください。

①諸証明書交付願…所要事項を記入したもの

②返信用封筒…長形3号(12×23.5cm)、110円分の切手貼付、住所・氏名明記

※上記の切手代はあくまでも目安で返信用封筒総重量により金額は変わります。

不足額が生じた場合には「不足分受取人払」で発送しますのでご承知ください。

◎交付願受理後、キャッシュレス(メール決済(詳細はHP参照))の手続きを行いますのでそれによりお支払いください。キャッシュレス決済の利用が難しい場合は、別途ご相談ください。

2. 発行に要する日数

学習センターで「諸証明書交付願」を受理後通常1～3日程度かかります。

以下の証明書等については2週間程度かかりますので、余裕をもって請求してください。

発行に2週間程度要する証明書等

- 教員免許状申請用の単位修得証明書(学力に関する証明書)、○資格関係の単位修得証明書
- 大学院受験のための調査書、○大学院博士後期課程受験のための調査書

3. 留意事項

「教員免許状申請用単位修得証明書」を請求する場合は、以下の事項に留意し請求してください。

- (1)「諸証明書交付願」は2種類あります。「証明書の種類」欄に、『教員免許状申請用証明書』と記載のある方は、教養学部(様式10)・大学院(様式9)をご利用ください。
- (2)利用の目的欄に、所持免許(例:高校1種国語)・申請免許(例:高校専修国語)・在職年数・提出先の教育委員会を必ず記入してください。免許の種類ごとに証明書を発行します。
なお、免許状に関するお問い合わせは、申請先の県教育委員会へお願いします。

* 大学附属図書館の図書の取り扱いについて *

図書館利用につきましては、放送大学ホームページの「在学生(WAKABA)」→「放送大学附属図書館」→「図書館を使う」をご参照ください。

- 1 学習センターが所蔵する図書の貸出は終了し、放送大学所有図書の貸出は附属図書館が一括して行っています。
- 2 図書貸出し方法は、「学習センターに取り寄せる方法」と「学生の自宅へ配送する方法」の2パターンです。
- 3 学習センターは、学生が附属図書館等から学習センターに取り寄せた図書を貸し出す業務を行います。
なお、「附属図書館から学生の自宅へ配送する方法」での対応を、極力お願いいたします。

* システムWAKABA初期パスワードの変更について *

2026年度第1学期新入生で、初期パスワードから変更されていない方は、システムWAKABAにログイン画面の左側、【初回ログイン時について】をご参照の上、パスワードの変更をお願いいたします。再入学等の学生でパスワード変更を行っていない場合は、システムにログインできない場合があります。ログインできない場合は、以下の【問い合わせ先】までご連絡ください。

ログイン先 <https://sso.ouj.ac.jp/webmtn/LoginServlet>

【問い合わせ先】

- 学生サポートセンター（電話：043-276-5111）
- 教務課教務係（e-mail：kyomuka@ouj.ac.jp）
- 学習センター（対面、電話：0266-58-2332）

本人確認の上、初期パスワードに設定いたしますので、速やかにパスワードの変更を行ってください。なお、翌朝6時までにパスワードを変更しなかった場合、再度システムが利用できなくなりますのでご注意ください。

※e-mailでのお問い合わせに対する返信には数日かかる場合があります。なお、一度e-mailでお問い合わせをされた方は、電話でのお問い合わせはご遠慮ください。

* 長野学習センターの利用について *

開所時間

午前9時30分～正午、午後1時～5時30分
（正午から午後1時の間は事務室を含めすべて閉所、電話対応も同じ）

利用できる施設

事務室窓口、図書・視聴室

閉所日

2026年度4月から以下のとおりとなります。

- ① 4月～7月・10月～12月のうち面接授業開講期間は月・火が閉所
- ② 上記①以外は日・月が閉所

国民の祝日に関する法律に定める祝日・休日、年末年始（12月29日～1月3日）学長又は所長が特に必要と認めた日（学習センター利用の手引をご覧ください。）

なお、臨時閉所は長野学習センターHPの新着情報等でご確認願います。

利用に関する注意

- ① 発熱など、体調不良の方は入館できません。
- ② 館内での飲食は基本的にはできません。ただし、面接授業で休憩時間に自席で昼食を取られる場合は差し支えありません。ゴミ等は各自お持ち帰りください。
- ③ 利用禁止の場所は使わないでください。
- ④ 入館時は、窓口にある入館者記録票へ記入してください。
その他：火曜日のみ、駅交番側のエレベーターで3階へお越してください。
（火曜日は店舗側エレベーター、エスカレーター等は休止しています。）

なお、自治体の判断やその他の事象に基づき、予告なく閉鎖となる場合もあることをご了解ください。放送大学・長野学習センターからは、臨時閉所等のお知らせが長野学習センターHPに掲載されますので、ご留意願います。